

平成30年度
出納室 組織目標設定シート

組織の方針		今年度の目標設定	
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命	組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段
「安全・安心」、「緑」、「健康」、「文化」、「田園都市」の5つのキーワードのまちづくりに取り組む。 厳しい財政状況の下、行財政改革の取り組みとして、効果的な行財政運営の視点に立ち、市税等の収納率の向上や事務事業の効率・適正化をすすめ、財政の一層の健全化と安定化を図る。	1. 歳計・歳計外現金等の支払事務及び収納事務を正確・適正・迅速に処理を行う。	・適正な会計事務処理により、現金の計画的で有効な運用を図る。 ・支払いの遅延防止に努め、市の会計事務への信頼を築く。	・審査の連携 ・関係各課への周知、啓発、指導を行う。(日常指導・文書通知) ・口座振替の促進や引落払いサービスの有効な活用と運用
	2. 公金に対する意識改革と意識づけを行い、適正な事務を行う。	・公金取り扱いの管理とチェック体制を強化し、適正な事務を行う。	・日常の歳入歳出書類の審査を厳正に行い、チェック体制を強化する。 ・庁舎外施設への現金保管状況の検査を定期的に行う。
	3. 歳計・歳計外現及び基金等の適正な管理と有益な運用を行う。	・年間の資金運用計画に基づき、円滑な財政運用を行い、資金の有益な活用につなげる。 ・ペイオフ対策も含み、有効な運用を行う。	・関係部局・課と調整を行い、歳入と歳出の時期の調整を行う。
	4. 平成29年度決算書等を作成し、9月議会に提出する。	・決算書等の9月議会提出を目標に、正確な調整と作成を行う。	・関係部局・課と調整を行い、作成についての照会と確認を十分に行う。